

ニュース

【学童部クリスマス会を開催】

2015年12月19日(土)に学童部行事としてクリスマス会を開きました。

30分稽古をした後、残りの時間でビンゴゲームをして楽しみました。

今回は、保護者会の皆さんで計画から実施まで全部を行っていただきましたが、保護者会の活動も軌道に乗ってきて、とても頼もしく感じました。

保護者会の皆さん、ありがとうございました。

プレゼントもらって、みんなニコリ(^^)



【稽古納め&忘年会開催】

2015年12月26日(土)で2015年の稽古納めとなりました。

この日は、学童部の稽古にみを行い、一般の部は稽古なしで忘年会と開きました。

忘年会の会場は、会員の窪田さんがマネージャを務めるお店(月の喜楽)です。オープンしたばかりのとてもきれいな店で今年1年を振り返りながら、楽しい時間をすごしました。



忘年会の1シーン

誰に聞いても「合気道の飲み会が一番楽しい」とのことです、これからもどんどんやりましょう。皆さん、今年もお疲れ様でした。

学童部責任者の吉田です。学童部の昇級審査は、技と心の成長という二つの観点でおこなっていますが、心の成長度合いを評価する項目として「徳育」というものがあります。これを取り入れたきっかけについて書きます。

きっかけは、2014年に卒業したA君でした。A君はお父さんが日本人、お母さんがロシア人のハーフで、小学校卒業後はニュージーランドの学校に進学しています。

卒業前に「ニュージーランドでも合気道を続けたいので紹介状を書いてください」と頼まれました。

ニュージーランドに知り合いはいないし、紹介状を書くのは無理だなと考え、館長に相談した結果、『習得事項の証明書』を出すことになりました。

最初は昇級審査の内容で書こうかと思ったのですが、4年近く合気道をやっていて、それだけではないはず、技と心の両面で成長しているはずだから、その両方を書く必要がある。ではどうしようかと考えたとき、頭に浮かんだのが「五常の徳」でした。

五常の徳とは、「仁義礼智信」の5つの徳で、武道を習っている人が身に着けなければいけないものと言われています。これをヒントに「5つの心」として以下のようにまとめました。

「仁」→ 「相手を思いやる心」

「義」→ 義侠心の方を重視して「人助けを行おうとする心」

「礼」→ 礼儀のもとになる「相手を敬い、感謝する心」

「智」→ 本当の智慧を得るための「正しいこと理解しようとする心」

「信」→ 嘘をつかない、約束を守る等の「人の信頼を得ようと努める心」

これらをもとに子供達の心の成長に取り組んでいますが、自分でもよくできているとは言い難いところもありますので、子供達と一緒に修業しないといけませんね（笑）

技も心も成長したA君は証明書を持ってニュージーランドに行きました。

今、稽古している子供達も立派に成長して卒業できるよう我々大人たちも努力していきたいですね。

編集後記

2015年も無事に終わることができました。2016年も元気で合気道をやっていきましょう。

今回は、会員投稿の第1号を掲載しました。

会員投稿は形式及び内容自由ですので、皆さんの投稿をお待ちしています。